



軽井沢高等学校ニュース

軽井沢中学校出前授業

平成23年12月20日更新

☆12月15日～19日 軽井沢中学校出前授業実施

昨年度（10月に実施しました）に引き続き、今年度も実施しています。

中学2年生と3年生の希望者に授業を行いました。軽井沢中学校、軽井沢高校とともに三者懇談中で、午後の授業がありませんでしたので、この期間に出前授業を設定しました。

各教科ともに、45分間授業を行い、その後5分間、簡単なアンケートに答えてもらいます。

※15日 13:40～ 地歴公民 山極教諭

「100年前の日本そして軽井沢 一時間軸と空間軸のハザマで―」

桂園時代、大正政変と尾崎行雄、明治43年の軽井沢水害と韓国併合、尾崎行雄と軽井沢高校のかかわり等、話が次から次へと展開していきました。



地歴公民：配付資料



桂園時代について写真を使い説明



尾崎行雄関連の資料について説明中



ただいま、アンケート記入中



桂園時代と軽井沢説明中

◇生徒アンケートから（一部紹介します）

・今回の出前授業では、桂園時代・韓国併合などが、この軽井沢と関係があることにとっても驚きました。そして、100年前の軽井沢が水害に見舞われたことにも驚きました。今日の授業を通して、身近な軽井沢にも、いろいろなことがあり、興味・関心がもてました。そして、もっと軽井沢について知りたいと思いました。

・100年前の日本、そして軽井沢について私が知らなかったことが分かって、とても楽しかったし、先生がとても分かりやすく、丁寧に教えてくれたのでよかったです。社会が少しだけだけど、好きになれた気がします。もう少し社会ががんばってみようかなあって思いました。今日はありがとうございました。

・この歴史の授業で知った「桂園時代」、なんだか「1つの物語の軸」を見たような感じがしました。軽井沢高校に入ったら、もっと学んでみたいです。

・とても楽しく軽井沢をよりよく知ることができました。

※16日 13:40～ 数学 土屋教諭

「数学の勉強法 ―数学の得点を上げるためには…これだけは覚えて高校に入ろう―」

数学は、「ひらめきが大事だというのは誤りで、徹底的に問題を解くことが大切だ」と、詰め将棋の事例を紹介しながら、詳細に講義しました。また、高校の数学で特に勉強してきてほしい中学の数学分野について事例をあげながら講義しました。



質問に対して、ただいま手を上げて回答中



詰め将棋の話



因数分解の問題に取り組み中



資料を紹介しながら解説中



アンケート記入中

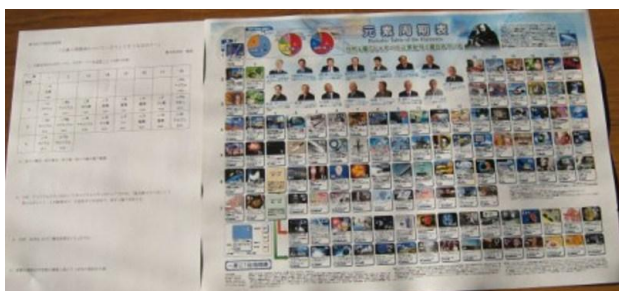
◇生徒アンケートから（一部紹介します）

- ・将棋にたとえて教えてくださってとてもよく分かりました。
- ・先生のお話がおもしろくて、好きな数学がさらに楽しくなりそうです。
- ・自分の努力次第では、どんどん可能性が広がると思いました。
- ・僕は数学が得意ではありません。が、今日の授業を通して、数学に興味がわきました。
- ・数学の問題は繰り返しやると頭に入るというのを聞いて、これからは、100回以上繰り返しやりたいと思いました。軽井沢高校に行きたいと思いました。
- ・この前の信毎に載っていましたよね。今日会えて嬉しかったです。

※16日 14:40～ 理科 飯島教諭

「元素の周期表について 一どうしてそうなるの？」

「高校の理科は、中学校の理科を深く広く学ぶもの。だからこそ中学時代の理科をしっかり勉強してきてほしい。」といったことと、「高校の理科は、なぜそうなるのか」を詳しく説明するというのを、元素周期表を例に講義しました。



理科の授業資料



元素周期表の説明



元素周期表の配置の説明



なぜ水はH₂Oなのか？説明中



高校の理科は中学校の理科と同じ？

◇生徒アンケートから（一部紹介します）

- ・元素に興味がありました。今日は教わらなかった他の元素も知りたくなりました。
- ・とても難しい話でした。けれど、どうして？と思う物質もあり、とても興味がありました。中学の理科を大切にして、高校の授業に活かしたいです。ありがとうございました。
- ・どうして「+」になるのか、「-」になるのかが、とてもよくわかりました。周期表を見てしっかり覚えたいです。
- ・元素で分からなかったところが、今日の授業で分かってよかったです。あと、軽井沢高校の授業に興味がありました。
- ・理科は知識でなくて、理解の教科なのだと思います。化学は奥深い！と興味がありました。
- ・元素周期表の並び方も意味があると教えていただいて、すごくおもしろかった。

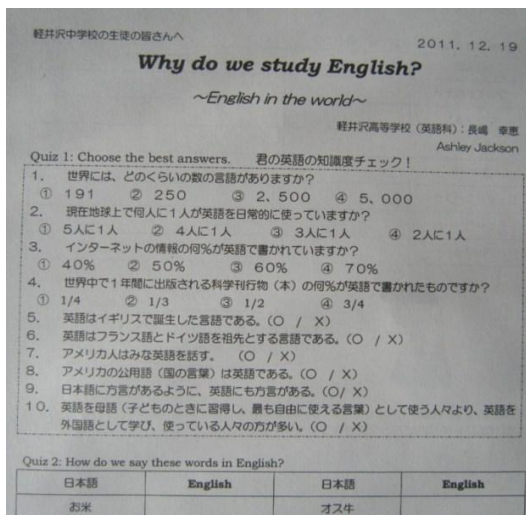
※19日 13:40～ 英語 長嶋教諭+A L T（アシュリー）

「Why do we study English? — English in the world —」

「なぜ、英語を学ぶのか？」、「英語は世界へのパスポート」をキーワードに話をしました。次に「英語の成り立ち（言語史）」や「言葉を学ぶことは、文化や歴史を学ぶこと」について、具体的に話をしました。



まずは本日の授業の説明



◇生徒アンケートから (一部紹介します)

- ・プリントを使い、分かりやすい授業だったので、すごく良かったです。元々英語は好きな教科だったけど、今回の出前授業を受けて、もっと英語が好きになった気がします。
- ・英語って楽しいなあって思いました。
- ・先生方がとても明るくステキでした。楽しかったです。
- ・なぜ英語を学ぶのかという説明がとても良かったです。
- ・私は英語が大好きなので、この英語の出前授業を楽しみにしていました。以前から軽井沢高校の国際文化科には行きたいと思っていて、高校でも英語をもっと学びたいと思います。授業はとても楽しく、わかりやすかったので、もっとやりたかったです。

※19日 14:40~ 国語 湯本教諭

「国語に親しむ 一すべての教科に通ずる国語一」

「すべての学習の基礎は、国語力である」ということで、「どうしたら、相手にわかりやすく、言葉で伝えられるか」について、実習や具体例を通して話しました。



まずは今日の授業の説明

「国語に親しむ―すべての教科に通ずる国語―」

○人に伝える①

問一 次の二つの文章は「どうやったら野球でヒットを打てるようになるか」という質問に対する答えです。どちらの答えを参考にしますか？

① それはね、球がピュート飛んできたのを、これだなんて思うときにザツとバットを振りはじめ、ググツと力をこめてターンと打つことなんですよ。

② ボールのやや内側（自分に近い側）をしっかりと打ち抜くよう心がけるとよい。内側を叩こうとすることで、自分にとって打ちやすいポイントにくるまでボールを持てるようになる。また、胸は体からはなれず強く正確に打つことができる。

問二 「エアコン」を入れた。↑この文章の意味をどうとりますか？

演習1 あなたは昨日、おいしいラーメンを食べました。このことを人に伝えたいと思います。よりおもしろさが伝わる表現を考えてみましょう！

演習2 自分の言葉で人を動かそう！

問三 次の文章を読んでみよう！

「自分は長野のある高校の二年生なのですが、正確には三日前の一時間目の国語の授業時に、どう考えても理解できない文章があったので、どうしようかと少し迷ったけれど、思い切って手を上げて『先生』と言おうとしたのですが、きつと緊張していたんでしょね。自分はこういうことがよくあって、何か大切な事を言おうとすると言いださたり主語が抜けたりするんですよ。よくあるのが、お風呂に入ろうと思って部屋を出たのに何をするか忘れてしまったりとか。あれは何でしょうね。えーと、それでそのときも同じようなことになって、間違えて『お母さん』と言ってしまったんです。本当にもう恥ずかしいやら情けないやらで穴があいたら入りたかったです。」

・この文章でこの人が伝えたかったことは何でしょう？

教材



問題を解答中



アイマスクをつけて……



◇生徒アンケートから（一部紹介します）

- ・今日の授業を通して、自分の思いを相手に伝える難しさや、思いを伝える大切さを知ることができて、とても良かったです。とても楽しかったです。
- ・見えないものや知らないものを、人に伝えるのって難しいなと思いました。相手に、よりわかりやすい言葉を言わなきゃいけないから。だから、言葉って大切だと思いました。
- ・目隠しをして伝えるのは難しくて困りました。百人一首もちゃんと意味を調べたいです。
- ・すごく楽しい授業でした。国語がここまでおもしろいなんて思わなかった。

◇アンケート集計結果 各教科受講者合計120名の集計結果です。

実数は2年生12名、3年生43名受講です。

- 1 今日の授業の内容はよくわかりましたか。
よくわかった（74.2%） ある程度分かった（23.3%）
合計が97.5%でした。
 - 2 今日の授業はおもしろかったですか。
とてもおもしろかった（79.2%） まあまあおもしろかった（19.2%）
合計が98.3%でした。
 - 3 今日に授業を聞いて、教科に対する興味がわきましたか。
とても興味がわいた（79.2%） 少しは興味がわいた（19.2%）
合計が98.3%でした。
 - 4 今日に授業を聞いて、軽井沢高校に対する興味がわきましたか。
とても興味がわいた（65.8%） 少しは興味がわいた（29.2%）
合計が95.0%でした。
- 4人のうち3人が最高評価をしてくれました。
3日間、軽井沢中学校及び中学生の皆さんありがとうございました。